

SDGs宣言書

株式会社ヤマナカ
2023年7月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強い SDGsゴール
人権労働	<u>差別の禁止</u>	経済活動に携わるすべての人の幸せを願って ・社員が個性や能力を発揮できるよう職場環境を改善します。特に技能実習生の住環境を整備することでそれぞれが力を発揮し、生産性向上の一助となるよう努めます。	5 ジェンダー平等を 実現しよう 8 働きがいも 経済成長も 10 人や国の不平等 をなくそう
環境	<u>水の管理</u>	限りある資源「水」を大切に使います ・海水面から工場へ直接取水しているため、海を汚染しないよう排水管理には格段の配慮を行っております。	6 安全な水とトイレを 世界中に 14 海の豊かさを守ろう
	<u>CO2削減</u>	再生可能エネルギーの太陽光電力を使用します ・商品製造にあたり、化石燃料由来の電力に依存せず、太陽光発電を使い補うことで、CO2の削減に貢献します。	7 再生可能エネルギー を広く使おう 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を
	<u>3Rの推進</u>	食品ロス、産業廃棄物の低減を目指します ・「ホタテ貝」の残渣や殻などの廃棄物について、二次利用できる事業を構築し産廃の削減と収益化を図ります。 ・当社商品の「ホタテグラタン」は原料を余すことなく使用して廃棄物削減、紙容器・包材を使用することでプラスチックごみの削減に貢献しています。	12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう
	<u>天然資源の持続的利用</u>	海水温度の上昇による漁場の変化に対応できる事業環境を作り、また限りある水産資源を、持続的に漁獲できるよう一次生産者を支援します ・養殖技術等の研究により、一次生産者の生業が持続的に続くよう支援していきます。 ・JICA受託事業として、ベトナム向けに災害に強い日本式牡蠣養殖の技術移転を進めており、現地での養殖基盤の確立と事業に関わる人々の所得向上に貢献します。 ・ASC認証、MSC認証製品の積極的な活用を行います。	1 貧困をなくそう 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう
製品 サービス	<u>社会課題解決 サービス</u> <u>製品・サービスの 安全性</u>	積極的に新しい技術や考え方を取り入れ、業界のイノベーターになり、また高品質な商品提供へ向けた仕組みづくりに取り組みます ・従来のやり方にとらわれず、業界の新たな常識を作り続けていきます。その結果として業界をリードし、発展に寄与できるような立場になることを目指していきます。 ・冷凍帆立貝柱、冷凍むきほやに関するFDA HACCP認証を取得しております。	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 12 つくる責任 つかう責任
社会貢献 コミュニケーション	<u>持続可能な地域づくり パートナーシップ</u>	産官学または地元企業や関連企業とのコラボレーションで課題を解決します ・自社単独での解決が難しい事案に対して、産官学を交え、積極的に解決できる体制を作っていきます。	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 11 持続可能なまちづくりを 17 パートナリシップで 目標を達成しよう

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 全ての人の健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等の実現	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	